2020年3月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

＜交換留学＞

台湾東海大学　　　　１名

中国東華大学　　　　１名

中国西安交通大学　　１名

＜派遣留学＞

オーストラリア　ボンド大学　２名

カナダ　ヨーク大学　　　　　１名

＜短期研修＞

・海外セミナーⅠ

フィリピン　セブグローバリゼーション　10名

・海外セミナーⅡ

中国東華大学　　３名

韓国延世大学　　３名

※詳細　別添参照。

以上

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

交換留学（10 ヵ月）

派遣先：台湾（台中）　東海大学

期　間：2019 年　2 月　16 日　～　2020　年　1 月　10 日

参加者：合計　1　名（3 年次　男子）

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商		福祉文化（健康スポーツ）	
国際コミュニケーション	1　名	こども文化	
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：約　600　時間

時間割：春学期・夏学期・秋学期

時間帯	内容
9：10-12：00	（春学期）Introductory Modern Chinese
9：10-12：00	（夏学期）Advanced Modern Chinese
9：10-12：00	（秋学期）Intermediate Modern Chinese
15：30-17：00	（秋学期）Physical Education（毎週火）
18：00-20：00	（秋学期）Jazz Music（毎週水）

成果（報告書から抜粋）：

・初めに行ったレベルチェックテストは、リスニングはもちろん、学んでない繁体字でもあり、読解力も予想以上に解けなかった。友達ができるのか等、とても不安だったが、紹介してもらった台湾の友達がとても優しく、共通のバスケットボールを通じて、チームに入ることもできた。最初はコミュニケーションがとれず、とても気まずいなかでの練習は苦痛だったが、遠征での大会ではいつも 1 回戦で負けているチームが優勝戦まで勝ち抜いた。海外の友達と一つの目標をもって一緒に達成できたことにとても嬉しさを感じた。もともと人見知りで、初対面の人と会話をすることができない性格だが、寮生活やクラスメイトなどとに自分から話しかけるようになったこと、また寮から出てアパートを借りて一人暮らしで困った経験等も、問題解決能力やコミュニケーション能力など将来につながる経験が多くできた。この経験を忘れずに成長につなげていきたい。

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

交換留学（10 ヵ月）

派遣先：中国（上海）　東華大学国際交流文化学院

期　間：2019 年 8 月 13 日　～　8 月 23 日

参加者：合計　1　名（3 年次 女子）

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商		福祉文化（健康スポーツ）	
国際コミュニケーション	1　名	こども文化	
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：約 640 時間

時間割：前期（'19/5/4-'19/7/5）後期（'19/9/10-'20/1/10）

時間帯	内容
8：30-12：10	前期：Practical Chinese Program A（月～金）
8：30-12：10	後期：General Chinese Program A（月～金）
13：30-15：00	後期：中国商務文化（火）

成果（報告書から抜粋）：

・語学授業はグループワークがほとんどで、教科書の内容を使って討論をしたり課外活動をとおして現地の人とコミュニケーションをとるような工夫がされている。本科の授業は先生の話す中国語のスピードが語学授業の 2 倍、内容の難易度も高かった。

・中国語の習得だけでなく、自分と向き合うことができた有意義な留学であった。特に人間関係では多く悩み、友人との考え方の差が大きく、人と関わりあうことが怖くふさぎ込んだ時期もあったが、友人や周りのひとたちのおかげで、前を向き、気を取り直して頑張れた。楽観的に物事をとらえられるようになったとともに、自分に自信がついたこと、友人や家族など周りの大切な存在に気づき、感謝の気持ちを持てたことが何よりの収穫である。

・他項目についての印象、感想

中国生活の利便性の高さ、発言・行動の自由について、労働賃金について、就職と教育について　等

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

交換留学（11 ヵ月）

派遣先：中国（西安）　西安交通大学

期　間：　2019 年　2 月 16 日　～　2020　年　1 月　9 日

参加者：合計　1 名（　3 年次　男子）

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商		福祉文化（健康スポーツ）	
国際コミュニケーション	1　名	こども文化	
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：約 608 時間

時間割：前期（‘19 年 2 月～6 月）後期（’19 年 9 月～‘20 年 1 月）

時間帯	内容
前期 8：30-12：00	Reading and Writing、Conversation, Listening Comprehension
後期 8：30-12：00	Reading and Writing, Conversation, Listening Comprehension, Extensive Reading, Writing

成果（報告書から抜粋）：

・「普通の大学生活」をどうにか変えようという気持ちが強く、決めた留学であった。今回の留学が自分にもたらした影響は計り知れないほどのものだと感じている。学習面での成長はもちろんだが、数値に表しきれない面での成長が大きい。

・皆が持つ「偏見」については、この一年間中国のいろいろなものに触れることで無知で未知であった部分の明るい面を見て知ることで、中国の魅力に気づかされた。

・同じ東アジア、漢字圏であり、比較的文化も似通っている国同士であっても全く別物であり、やはりもっと交流を通してお互いのことを知ることが必要と感じる。現地で貴重な体験した私は見たこと、聞いたことを「伝える」ことを通して、少しずつでも偏見というものをなくしていきたいと考えている。

・中国のスケールの大きさが私を一回り二回り成長させてくれた、中国で学んだ様々なことが今後の生活、判断を下す際に後押ししてくれると確信している。

2020年3月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

派遣留学（9ヵ月）

派遣先：カナダ（トロント）ヨーク大学附属英語学校

期　間：　2019年　3月　4日　～　2019年　12月　19日

参加者：合計　1　名（　4年次　男子）

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商		福祉文化（健康スポーツ）	
国際コミュニケーション	1　名	こども文化	
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：約640時間

時間割：

時間帯	内容
9：00-13：00／13：00-17：00	Reading ,Writing, Listening, Speaking

成果（報告書から抜粋）：

・カナダと日本での英語の教え方の違いに興味があったが、とにかく英語力をあげる一つの方法は書かせる手法であった。最初は慣れない英語で文法を学ぶことはかなり難しかったが、リサーチペーパーを書き続けること＝多くの文章を読み、まとめるスタイルは、自身の単語力や文法力をとてもあげ、結果的に英語力が伸びたと思う。

・ホストファミリーからはコミュニケーション力の大切さについて学んだ。二家庭にお世話にあったが、最初は英語力のなさや消極性から誤解を招いてしまうようなこともあったが、後半のご家庭ではそのときの反省も生かし、その家族から多く学んだ。特に環境問題や先住民族に関する問題意識については、自身に大きな影響を与えた。

・留学はとても貴重な経験であった、将来教員を目指しているが、この留学を通して学んだことが大きく役立つことと思う。

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

派遣留学（5 ヵ月間／9 か月間）

派遣先：オーストラリア（ゴールドコースト）　ボンド大学カレッジ

期　間（A）2019 年 3 月 18 日　～　2019 年 8 月 2 日（20 週間）
　　　（B）2019 年 3 月 18 日　～　2019 年 12 月 20 日（40 週間）

参加者：合計　　2　名　（3 年次 2 名）

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商		福祉文化（健康スポーツ）	
国際コミュニケーション	1 名（A）	こども文化	1 名(B)
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：　（A）約 440 時間　（B）約 800 時間

時間割：

時間帯	内容
8：30-13：00	総合
13：30-14：30	選択クラス
14：00-15：00	自習

成果（報告書から抜粋）：

・少人数で分かりやすい授業を徹底していて、本当に楽しい飽きない授業だった。ただ留学前はどうにかなる、と思ったが、最初は本当に大変だった。留学前に少しでも勉強することを強くおすすめする。また、日本では当たり前のことが当たり前ではないこと、日本を外から客観的に考えることができたことは大きな経験だった。

・これまで出会うことのなかったいろいろな国籍の人たちとの出会いは、人生の財産になった。日本でイメージする家族とは違う、多様な家族のあり方もホストファミリーをとおして経験することもできたことは大きい。

・先生方が英語を第二言語として習得している先生が多く、英語の習得法についても学ぶことができた。文法の学習として日本と違うのは、学んだ文法をすぐ使う学習方法がとられており、スピーキング力がとてもあがったと思う。将来英語教員になったときに聞す・話すことで海外の人とコミュニケーションがとれる嬉しさを伝えていきたい。

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

科目名：海外セミナーⅠ

プログラム内容：語学研修（4 週間特訓）

派遣先：フィリピン　セブグローバリゼーション

期　間：　（春季）2019 年　8 月　24 日　～　9 月　21 日

（夏季）2020 年　2 月　15 日　～　3 月　14 日

参加者：合計　　10　名

学科（コース）別	人数（夏）	人数（春）
経法商		
国際コミュニケーション	5 名	
福祉文化（社会福祉）		
福祉文化（健康スポーツ）		3 名
こども文化		
管理栄養	1 名	1 名

総授業時間数：約 320 時間

時間割：

時間帯	内容
8 時 ～ 12 時	個人授業（1 対 1）
13 時 ～ 17 時	グループ授業（1 対 2～4）
18 時 ～ 20 時	目的別クラス授業（検定試験等向け、ビジネス向け等）
20 時 ～ 22 時	自習（宿題、復習、課題学習）

成果（報告書から抜粋）

・朝から晩まで 1 日中勉強したことがなかったので、1 週目がとてもきつかったが、2 週目からは慣れてきて、友人もできて最後は本当に帰りたくないほど楽しかった。

・日本では経験できない生活の不便さも外国を感じさせ、寮生活も初めてだったので友達から刺激をうけ、得難い経験だった。

・語学勉強に大きく変化ができた 1 か月だった。海外進学の可能性も含めて、英語に集中する時間が欲しい人にとてもおすすめ。

・聞く、話す力はもちろん、毎日の単語テストやエッセイで書く力が上がったと思う。

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

科目名：海外セミナーII

プログラム内容：語学研修＋異文化体験（２週間）

派遣先：中国　東華大学（上海）

期　間：　（夏季）2019 年 8 月 13 日　～　8 月 23 日

参加者：合計　　3　名

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商	1 名	福祉文化（健康スポーツ）	
国際コミュニケーション	1 名	こども文化	1 名
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：約 25 時間

時間割：

時間帯	内容
9 時 ～ 12 時	レベル別による総合学習
週 2 回	異文化体験（料理実習、書道等）

成果（報告書から抜粋）：

・今回の短期研修をとおして、今までの中国に対する考え方が変わり、今後のグローバル社会を生き抜いていくためには、言語を扱うだけでなく、世界の様々な文化について理解を深めていくことが必要だと感じた。

・自分が何も知らない、ということを痛感したと同時に、日本で不自由なく何でもある生活に慣れている自分達が、世界に出て生きていけるのか感じた。自分の身は自分で守ることの意味を理解した。

・短い２週間（台風で約１０日）だったが、自身のなかで大きく感じたのは、語学学習の大切さと、分からいことは分からないままで終わらさない、ということだった。同じ繰り返しの毎日を変えるきっかけにしたいと思い、参加したが、一歩沖縄から出るだけで全然違う環境になり勉強になった。小さいことでも新しい何か経験して、何かに繋げられたらと思う。

2020 年 3 月

2019（令和元）年度　海外派遣留学生に関する報告

科目名：海外セミナーⅡ

プログラム内容：語学研修＋異文化体験（３週間）

派遣先：韓国　延世大学（ソウル）

期　間：　（夏季）2019 年 8 月 27 日　～　9 月 18 日

参加者：合計　3　名

学科（コース）別	人数	学科（コース）別	人数
経法商	1 名	福祉文化（健康スポーツ）	1 名
国際コミュニケーション	1 名	こども文化	
福祉文化（社会福祉）		管理栄養	

総授業時間数：約 60 時間

時間割：

時間帯	内容
9 時 ～ 12 時	レベル別による総合学習
週２回	異文化体験（料理実習、書道等）

成果（報告書から抜粋）：

・中学の頃から Kpop を聴くようになり、高校・大学で韓国語を学ぶにつれ、この目で肌で実際に韓国を見て感じてみたいと思い、プログラムに参加した。プログラムに参加するにあたって目標にしていた「韓国人の友達を作る」「人見知りを克服する」をある程度クリアでき、クラスメイトと遊ぶ約束までできたことは大きかった。ニュースで聞く情報より自分が現地で確かめてみると、もっと韓国のことが好きになった。

・独学でしか勉強してこなかったので、韓国人の先生に韓国語をしっかり学ぶということがとても新鮮で楽しかった。３週間の研修で変わったのは、度胸がついたことだと思う。まずこの研修に参加すると決めたこと自体が、私にとってはこれまでと違うことで今まで心配し過ぎてやりたいと思ったことの半分しかできなかったけど、そのまま行動してみることも悪いことじゃないと思えるようになったことは大きな成長だと思う。

・ニュースは断片的なもので、全てをうのみにして信じてしまうことは危険だということは今回の研修を通して学んだ。